

第9回 全道中小労働者研修交流会 開催される

6月28日(金)～29日(土) 旭川地区 層雲閣グランドホテルにて第9回全道中小労働者研修交流会を開催し、全道各地の中小労組から総勢71名が集まった。連合北海道中小・パート労働条件委員会の森委員長(UA ゼンセン)からの主催者挨拶ののち、連合本部雇用法制対策局 陳次長より「労働規制緩和」についての課題と現状の講義があった。

その後は、A 労働規制緩和についての討議 B ユニオンアカデミー体験 C1・C2 単組間交流 の4グループの分科会に別れ、約2時間にわたって議論が繰り広げられた。

日頃の組合活動で抱えている悩みを共有したり、新入組合員向けのユニオンアカデミーを体験したりする中で、多くの仲間との交流で新たな気づきをもたらしたとの感想が多かった。争議行為中の仲間もおり、労使関係構築にむけての闘いの様子に真剣に聞き入る姿が目立った。

本集会是道内の中小労組のある7地区を巡回しており、次年度は函館地区での開催を予定している。次年度以降、業種毎の情報交換や、オルグの具体的手法を学びたいとの希望なども聞かれる中、中小企業で組合を結成して頑張っている多くの仲間と再会を約束して解散となった。



中小・パート労働条件委員会 森委員長



連合雇用法制対策局
陳次長



連合北海道組織対策局 皆川次長の
ユニオンアカデミーの1コマ



アリーナ会場



分科会風景